



ニュースリリース 平成 28年 9月 23日

＜企画展＞「おもふさま よこおてっせい 横尾哲生展」 ―常陽史料館―

常陽銀行（頭取 寺門 一義）は、このたび、常陽史料館（館長 鈴木 寿久）において、「おもふさま 横尾哲生展」を開催しますので、下記のとおりお知らせいたします。

横尾哲生さん（龍ヶ崎市在住）は、東京藝術大学大学院で形成デザインを学んだ美術家で、木を学び、木に学び、循環への想いをテーマとした作品を制作しています。

今展では、作家の木への愛情が感じられる大小さまざまな作品を紹介します。

つきましては、多くの皆さまにご覧いただけますようご高配を賜りたくご案内申し上げます。

記

企 画 展 : 「おもふさま 横尾哲生展」
作 者 : 横尾哲生 氏
会 期 : 9月27日（火）～11月20日（日）
休 館 日 : 毎週月曜日
開館時間 : 10：00～17：45
会 場 : 常陽史料館 アートスポット（入場無料）

以上

おもふさま

— 横尾哲生展 —

平成28年 9/27(火)~11/20(日)



■JR水戸駅北口より、大工町方面行きバスで泉町1丁目下車徒歩7分
■東京方面からは、高速バス八重洲南口から泉町、泉町1丁目下車徒歩7分

常陽史料館アートのスポット 入場無料

午前10時から午後5時45分 [毎週月曜休館]

※ただし、貨幣ギャラリーは午後5時まで

[貨幣ギャラリー]

貨幣や銀行に関する資料を展示しております。

[史料ライブラリー]

郷土の芸術・文化や金融、歴史に関する図書資料をご覧になれます。

おもふさま

－ 横尾哲生展 －

龍ヶ崎市在住の美術家・横尾哲生さん(埼玉大学教授)は、木を学び、木に学び、美術にて循環への想いを表現し続けています。作品のモチーフは「花びら」や「種子」など。クスノキ、スギ、ヒバなどを使用し、それぞれの樹種の特徴をふまえたかたちを彫り出しています。

今展では、作家の木への愛情が感じられる大小さまざまな作品を紹介します。

横尾哲生 YOKOWO TETSUSEI プロフィール

1983年 東京藝術大学大学院美術研究科修了

■個展

- 1984年 『流転』ギャラリー葉/東京
- 1987年 『環の象Ⅳ -INSTALLATION-』ギャラリーケルピーム/東京
- 1989年 『サーキュレーション -INSTALLATION-』コバヤシ画廊/東京
- 1991年 『そのうちにみえしものたち -INSTALLATION-』なびす画廊/東京
- 1995年 『環の象'95 -風-』ギャラリー21+葉/東京
- 1997年 『はやかぜ -INSTALLATION-』佐賀市立図書館/佐賀
- 1998年 『潜むもの 顕れるもの』プラスマイナスギャラリー/東京
- 2002年 『つきとときとき』国立コートギャラリー/東京
- 2004年 『刹那想』竜ヶ崎幼稚園/茨城
- 2007年 『-その先に-』アートスペースある・る/茨城
- 2008年 『創想のⅠ』日立シビックセンター/茨城
- 2014年 『みえてくる-横尾哲生展-』川越市立美術館/埼玉
- 2014年 『いさや おもほゆ』ギャラリーしえる/茨城
- 2015年 『環の象』六角堂展/茨城

■グループ展等

- 1989年 「環の象Ⅶ -INSTALLATION-」『呼吸するアートの森』昭和記念公園/東京
- 1996年 「そのときのきもち '86~'96」『心を癒す植物』目黒区美術館/東京
- 2010年 「月に想うⅣ」『木のデザイン』脇田美術館/長野, 東京藝術大学美術館/東京
- 2012年 「創想のⅤ」『邂逅Ⅲ』イレギャラリー/韓国
- 2014年 「創想のⅦ」『つくったり 考えたり』東京藝術大学美術館/東京
- 2015年 「ゆらぎのなかに」アーティストインレジデンス, コラボレーション/韓国



《月へ》



《そのときのきもち シリーズ》



《そのときのきもち シリーズ》



《風をみて/風をおって/風にいのり》



《月に想うⅣ》